

# 議会だより

# せら

- 今号の主な記事
- 第2回定例会補正予算の姿 ..... 2～3
- 委員会は今 ..... 5～9
- ありやあ どうなったかの～ ..... 10～11
- スパバリ町政を問う7議員14問 ... 12～19
- サロソの仲間たち ..... 20

p.20に表紙紹介

幸せを運ぶ  
コウノトリ

写真提供者「世羅町教育委員会」

No.74

令和5年7月14日発行

メールアドレス [gikai@town.sera.hiroshima.jp](mailto:gikai@town.sera.hiroshima.jp)

発行／広島県世羅町議会 編集／議会広報広聴常任委員会

# が決まりました

第2回定例会は、6月5日から15日まで開会した。一般質問は、7人が14項目にわたり施策を質した。議案8件、報告4件、承認8件、同意14件、選挙1件、陳情1件を審議した。

## 主な内容

補正予算の姿はこうだ

### 辺地に係る総合整備計画の変更

山福田自治センター整備に係る事業費

(変更前)

1億6500万円 → 2億914万円

(変更後)

### 補正予算(第1号)

子育て応援

・低所得の子育て世帯に対する

子育て世帯生活支援特別給付金

(ひとり親世帯分)

対象児童一人につき5万円

事業費 800万円

(ひとり親世帯以外の

低所得の子育て世帯分)

対象児童一人につき5万円

事業費 700万円

### 調停の申立て

相手方 町内法人

指定管理料返還命令

金額 204万円余

### 条例の一部改正

世羅町税条例等の一部改正

# 第2回定例会

議会を傍聴してみませんか  
次回の定例会は9月です

日程は無線放送・CATV・ホームページでお知らせします。  
またケーブルテレビで本会議の中継をしています。

# こんなこと

## 補正予算(第2号)

・山福田自治センター整備  
事業費 1億6853万円

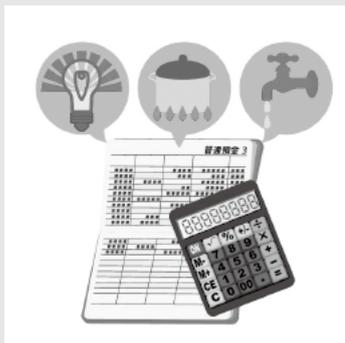
・子育て世帯臨時特別給付金  
(平成17年4月2日以降に  
生まれた子どもの養育者)  
対象児童一人につき2万円  
事業費 4200万円



放課後児童クラブ生徒作品 コウノトリ

・電力・ガス・食料品等価格高騰  
重点支援給付金

① 非課税世帯 1世帯につき3万円  
② 住民税均等割のみ課税世帯  
1世帯につき3万円  
①②以外の世帯 1世帯につき1万円  
事業費 1億1400万円



新型コロナウイルスワクチン接種業務  
事業費 3654万円

## 補正予算(第3号)

・鳥インフルエンザ中小関連事業者  
緊急対策支援  
事業費 200万円

# 陳情の審査及び採決結果

6月定例会において、1件の陳情審査を行い、本会議で採決しました。

番号	件名	陳情者	委員会の審査意見・結果	本会議採決結果
3	防衛予算の大幅増額を決定した政府方針の撤回と米軍による低空飛行および日米軍事共同訓練の実施中止を求める陳情書	広島市東区光町 大軍拡・大增税NO! 広島県連絡会 代表 神部 泰	国の問題であり国で調整するものである。世羅町としては考えにくい。などの意見が出され、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択

# 提出議案等の採決結果

令和5年 第2回世羅町議会定例会（令和5年6月）

(報告を受けたもの)

議案番号	提出議案
報告第4号	工事請負契約の変更について(世羅町旧情報通信設備撤去工事)
報告第5号	令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
報告第6号	令和4年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について
報告第7号	令和4年度公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

(同意としたもの)

議案番号	提出議案
同意第1号から同意第14号	世羅町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

(当選)

提出議案
選挙管理委員補充員の選挙（①折元文則②森学③神田正史④福原俊治）※任期：残任期間である令和6年12月23日まで

(賛否の分かれたもの)

議案番号	提出議案	採決	髙橋	占	上	矢	向	原	藤	松	徳	久	出
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	辺地に係る総合整備計画の変更について	可決	●	●	○	○	○	○	●	○	●	○	●
議案第45号	世羅町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和5年度一般会計補正予算(第2号)に対する修正案	修正案 否決	○	○	●	●	●	●	○	●	○	●	○
議案第47号	令和5年度一般会計補正予算(第2号)	可決	●	●	○	○	○	○	●	○	●	○	●
陳情第3号	防衛予算の大幅増額を決定した政府方針の撤回と米軍による低空飛行および日米軍事共同訓練の実施中止を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●

○：賛成 ●：反対

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決	議案番号	提出議案	採決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町税条例の一部を改正する条例)	承認	承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度一般会計補正予算(第1号))	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例)	承認	承認第8号	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償額の決定について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	承認	議案第42号	財産の取得について(パソコン端末等93台)	可決
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	承認	議案第44号	調停の申立てについて	可決
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(世羅町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例)	承認	議案第46号	世羅町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
			議案第48号	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決
			議案第49号	令和5年度一般会計補正予算(第3号)	可決

# 報告します 委員会は 今

## 議会タブレット端末導入を調査 運用の基準を協議

議会改革調査特別委員会

●タブレット端末導入に伴う関連規定の整備

「世羅町議会タブレット端末取扱基準」の変更箇所と「世羅町議会文書共有システム運用基準」について、確認を行った。

●議員政治倫理審査会の再審請求の取扱い

令和5年5月8日付けで議員から提出された「世羅町議会議員政治倫理審査会の再審請求」の取扱については、審査内容に疑義が生じたため、再審査をすることにした。

●会期日程（一般質問時期）

議案審議を初日に移行する案が出されたが、3月の定例会（予算審査）のみ初日に議案審議することとした。6月・9月・12月の定例会は、現行どおりとすることにした。

●議員政治倫理規程の見直し

平成27年12月17日施行された「世羅町議会議員政治倫理規程」の見直しについて協議したが、本委員会では膨大な時間を要するため、小委員会を設置し、今後協議をし、本委員会に報告後決定することにした。

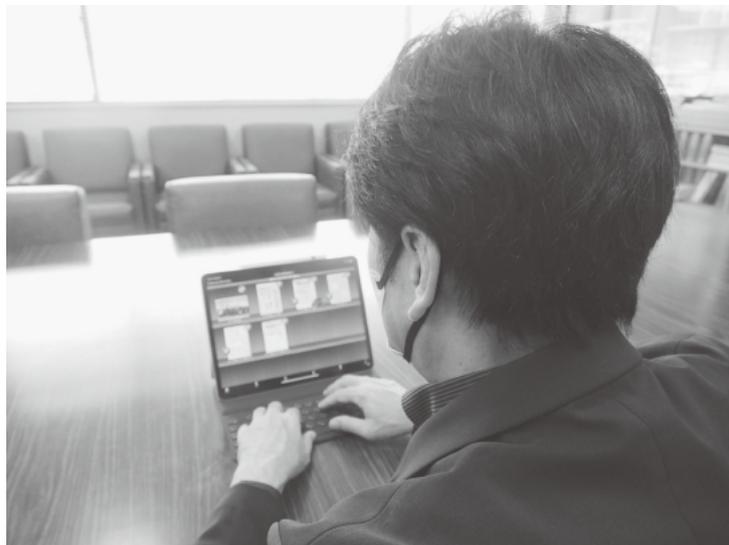
とした。

### 全員協議会

●サイドブックス操作研修

文書共有システムであるサイドブックスの使い方を研修。ズームによるオンライン会議で基本操作と便利な機能を学んだ。

議会での資料閲覧がよりスムーズになり、検索機能では必要な情報を素早く探すことができる。議会活動に積極的に活用していく。



導入されたタブレットを活用

特別委員会とは…特別委員会は、特定の問題を審査または調査するために必要に応じて設置される委員会です。

# IRU契約の見直しを

## 料金設定見直しも必要

光ファイバ網整備調査特別委員会

### ●旧情報通信設備撤去工事の進捗状況

撤去工事の完成届は、令和5年5月19日に提出され、工事検査は5月24日に完了している。

### ●光ファイバ整備後のIRU契約（光ファイバ芯線の賃借に関する契約）の見直し状況

テレビ加入者が、4419件から4537件の微増に対し、インターネット加入者は、2431件から3470件と大幅な伸びがある。

町全体での加入率は51.1%となっている。

IRU事業者「株式会社MCAT」（旧三原

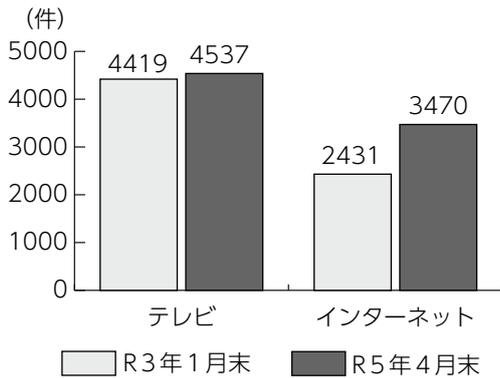
テレビ放送）の最新

決算が令和4年9月末であることや、光ファイバに移行し保守や機器運用の状況、必要経費を予測するには収入の見通しが安定化する令和5年9月の第40期決算以降と考えられる。

委員からは、テレ

ビ視聴料金・ネット利用料金の改定見直しも必要ではないかなどの意見が出された。

ケーブルテレビ加入件数推移



# 議会と町執行部との連携を調査

## ワーキング会議により

## 協議を進める

デジタル化推進調査特別委員会

### ●議会デジタル化への町執行部の対応

文書共有システムは、執行部側もサイドボックスの活用を進めていく。

運用、ルール決めは、世羅町DX推進会議の場で協議し、端末の整理や議場の改修計画などを考慮して、令和6年度中に一定程度できると考える。

議会側と執行部の協議ができるワーキング的な場を設ける

●議会でタブレット端末の運用  
執行部との協議を経て、令和5年9月の定例会に係る委員会での資料提供に活

用することを目指す。

招集通知をはじめ、資料などペーパーレス化できる部分は進めていく。

ワーキング会議により執行部と調整を行っていく。



詳細はワーキング会議で

# 新たな観光拠点に向け始動 地域資源の活用と地元共存を

産業建設常任委員会

## 現地調査

### ●指定管理施設せらにし青少年旅行村の現状と今後の取組

令和5年度から令和14年度までの自主事業及び、管理基準



新しい指定管理者に期待

以上に実施する業務の実施計画書が示された。マウンテンバイクやバギーコース、アスレチックなどの新規事業や、管理棟の改修などを計画されている。

広大な土地の整備作業では、地元への

## 事務調査

### ●指定管理施設（観光施設と産直市場）の現状と課題

過去3期の経営状況、入込客の状況の説明を受けた。入込客数は回復傾向にあるが、施設によりバラつきがある。

協力要請も検討されている。

### ●お試しオフィスの現状と今後の取組

令和5年の利用件数は、4月に2件、5月に3件、見学会が4月に3件。視察件数は、3月と4月で各1件。今後は、お試し利用者の意見や感想などを整理し、誘致につなげる。

### ●宇津戸下仮屋地区臭気指数の状況及び、改善計画の進捗状況

東部養豚組合第4牧場、プライフーズ甲山農場1及び2は、令和5年1月から臭気指数10未満を示しており、新たな改善対策は求めている。東部養豚組合第3牧場及び、渡部畜産は、設備改修は完了しているが高い数値を示しているため、更なる対策が必要。臭気対策先進地の事例研究を進めると共に、臭気モニターにより、臭気の可視化に取組む。

### ●ため池の改修及び廃止状況（令和元年から令和5年5月）と支援取組

町主体改修実績は4件、町単独補助事業は7件、県主体廃止実績は2件。今年度は、廃止事業2件、町単独補助

事業8件を予定している。今後は、地元分担金の軽減を図る取組を行う。

### ●国営造成事業負担金滞納繰越の経緯と今後の取組

現在までの償還状況及び、今後10年以内の完済計画の説明を受けた。

確実に償還できるように、販路の開拓支援や営農計画改善などの支援を、県などの関係機関と連携し行う。

### ●令和5年度行政視察

兵庫県養父市でのバイオメタンガス発電と農業特区について、7月に視察予定。



危険ため池調査

常任委員会とは…常任委員会は議案や請願・陳情を詳細に審査し、町の事務を専門的に調査するため常時置かれている委員会です。

# 今後のコロナウイルス感染症対策 予兆があれば、迅速かつ的確な初動対応

総務文教常任委員会

## 現地調査

### ●山福田自治センターの現状

活動はコロナ前と比べ60%下がったが、

徐々に戻りつつある。センター周辺の草刈りは、2地区が交代で年3回実施している。ごみの不法投棄が問題。委員から自主防災



山福田自治センターの利用状況を調査

## 事務調査

### ●防災の取組

組織数44組織、組織率83・6%。防災出前講座は、令和4年度17件、令和5年度7件予定。集中豪雨の防災訓練は、今後県と連携した受援訓練、避難訓練を実施予定。

### ●新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

今後の対応と感染者対策は、世羅町感染症連絡協議会で情報を共有、感染の予兆があった場合、迅速かつ的確な初動対応に備えている。

### ●財産処分に係る評価基準

財産処分の評価は、更地は不動産鑑定を行い、鑑定評価額と固定資産評価額との中間値の高い額を最低売却額とする。50万円を超える財産は、公売財産見積価額決定委員会で決定する。

### ●土地賃貸契約における三者契約の必要性

平成4年4月に開設の医療法人葬会「介護老人保健施設（葵の園・セラ）」の用地取得に係る賃貸借契約を町が地権者

と事業者との調整を行い、三者契約を行った。

契約期間満了の令和16年まで現行の契約を継続するが、満了前に地権者と事業者とで協議する。

### ●グループホーム建設の進捗状況

建設予定地は、本郷960番地4〜5地先。町有地の貸付は、令和6年4月以降。

事業者からの聞取りでは、サービスの種類、共同生活援助（日中サービス支援型）。対象者、日常生活上の援助を必要とする障害者。定員、男女各5人、短期入所予定3人。その他、福祉避難所及び地域交流スペースの併設を予定。

### ●令和5年度行政視察

福岡県糸島市の移住定住の取組、同じく大分県豊後高田市の取組などを候補に調整を行う。



グループホーム建設予定地（保健福祉センター横）

# 世羅高校生の若い活力で議会に新風を

## 若い世代の意見を幅広く聴く方法に変更

議会広報広聴常任委員会

### 議会報告会

#### ●第1回議会報告会・意見交換会

新たな試みとして、若い世代を対象を絞って、年4回実施する。

第1回目となる議会報告会・意見交換会を、世羅高校2年生30人と全議員とで行った。

議会報告会は、議場を使って、高校生が議員席から質問し、執行部席から議員が答える形で行った。今年度の予算や施策のメリットなどレベルの高い質問が出さ

れ、驚きと共に感動さえした。

意見交換会は、会場を会議室に移し、「ワークショップ形式」で、「世羅町の魅力って何だろう」「こんな世羅町であってほしい」の2つをテーマに6グループに分かれて意見交換を行った。

高校生らしい自由な発想の意見がたくさん出され、率直な生徒の声を聞くことができ、大変有意義な会となった。

#### ●第2回議会報告会・意見交換会

町内で子育てに奮闘されている「世羅町で、楽しい子育てを考える会」を中心に、「読み聞かせの会」などにも働きかけ、幅広く参加を募る。前回と同様にワークショップ形式で意見交換をする予定。

日程は現在調整中で、子どもたちが慣れ親しんでいる世羅町保健福祉センターを会場とし、託児所も設けたいと考えている。

多くの方の参加をお待ちしています。

#### ●議会だよりせら

No.74「議会だよりせら」の誌面構成を協議した。

表紙は、今話題の「コウノトリ」を採用し、全20ページとする。

#### ●その他

8月28日に行われる「令和5年度町村議会広報クリニック」に参加予定。



新たな躍動を感じた意見交換会

# ありやあ

## 世羅町 学校給食センター事業

# どうなったかの～

### 学校給食センター整備に係る実施状況

#### 5つの基本的事項

- 1 施設整備の必要性 ・ 学校給食衛生基準に適合した学校給食施設を早急に整備
- 2 施設の機能 ・ HACCP対応及び学校給食衛生管理基準に基づく施設の整備
- 3 施設の規模 ・ 児童生徒数に教職員数を加えた最大1200食程度の規模の施設
- 4 設置場所 ・ 調理後2時間以内に喫食を可能とするため、配送時間は概ね30分を目途
- 5 「世羅町らしい」給食のあり方 ・ 恵まれた立地や気候で農産物生産が盛んな特徴を生かし米飯による完全給食  
・ 給食材料の高い地元産率を堅持し、より栄養価が高く美味しい給食  
・ 食を通じた地域学習や生産者との交流や見学をはじめとした食育推進の拠点

#### 事業計画の流れ

令和2年11月 世羅町学校給食基本構想検討委員会 設置



令和3年9月 世羅町学校給食基本構想 制定



令和4年9月 設計・建設・維持管理・運営について、DBO方式を採用

\*DBO方式：設計 (Design) ・建設 (Build) ・運営 (Operate) 方式

：町が資金調達を行い、施設の設計・建設・運営を性能発注方式により一括して民間事業者へ委託する方式



令和5年6月 民間事業者グループ選定



## ひろしまの森づくり事業 (ひろしまの森づくり県民税)

### ひろしまの森づくり事業で支援する主な取組

区分	支援する主な取組 (一部)
人工林の対策	○人工林間伐による健全化 ○風雪等による被害を受けた森林での被害木等の処理 など 補助割合 森林所有者負担分を除く額 ※ただし、補助事業は協定締結が必要。
里山林の対策	○放置された里山林の整備 ○マツ・ナラ枯れなどの森林病害虫のまん延防止 ○市町が重点的に取組と判断した里山林の課題解決のための森林整備 など
県民理解の促進	○特別に税を徴収していることや税の趣旨を伝えると共に、事業の理解促進

### ひろしまの森づくり事業 (うち里山林整備事業)

	地区	筆数	面積 (ha)	事業費
R2	別迫・黒淵	21	6.89	923万円
R3	徳市	11	4.51	783万円
R4	徳市・安田	11	4.94	873万円

### 森林経営管理事業 (財源：森林環境譲与税)

	地区	筆数	面積 (ha)	事業費
R2	東神崎	11	5.89	838万円
R3	東神崎	8	5.74	861万円
R4	東神崎・西神崎	12	8.57	1422万円

※R6年度から国税(森林環境税)賦課徴収開始

## 議長としての議会運営に警鐘！ 再度2回目の「誓約書」の提出を求めた

### 世羅町議会議員政治倫理審査会 (以下「審査会」という。) 審査結果報告

#### 1 審査請求の事由

(請求者 高橋公時議員)

デジタル化推進調査特別委員会構成員の定数変更は、議会の議決を要するところ、閉会中の案件と同様に議長の職権で定数増の委員を指名した。この議会運営に対し、議長の条例への認識不足と運営に公正さを欠き、職務を全うできてないとして、世羅町議会議員政治倫理規程 (以下「倫理規程」という。) に違反している疑いから、倫理規程第11条の議会の措置を求め、審査請求をしたものである。なお、対象者は、米重典子議員である。

#### 2 審査の経過及び結果

(詳しくは、世羅町ホームページに掲載)

審査会は都合3回開催した。第3回目は令和5年5月8日付で、倫理規程に定める採決に条文どおりの解釈を求め、再審査請求が出された。

再度、審査会が前回同様の委員で行われ、倫理規程に抵触する旨を認定し、倫理規程第11条による「この規程を遵守するため警告し、誓約書の提出を求める」措置が適当であると判断した。また、この決定を議長に対して報告したものである。

# 町政を問う

## 7議員14問を<sup>ただ</sup>質す

### 一般質問とは？

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を<sup>ただ</sup>質したり政策を提案することを一般質問といいます。

質問時間は1人30分以内で、答弁時間は含みません。

ページ	質問者	質問事項
13	上羽場 幸男議員	1 臭気問題の解決に向けて 2 これからの自治振興に必要なものは
14	久保 正道議員	1 脱炭素社会の取組は
15	矢山 武議員	1 コロナ対応交付金と5類への対応は 2 低所得世帯への支援と早期の生活保護支給を 3 物価高騰に係る農業支援策は
16	藤井 照憲議員	1 しなやかで品格のある子どもとは 2 観光コンテンツの充実とは
17	高橋 公時議員	1 自治センター整備はいかに 2 新教育長に問う教育行政施策はいかに
18	松尾 陽子議員	1 デフリンピックで共生社会の推進を 2 手話言語条例の制定は
19	向谷 伸二議員	1 地元高校へ支援の輪を 2 町の防犯対策は

# 臭気問題の解決に

## 向けて

**答** 恒常的に15を下回る

### 指導

**上羽場** なぜ、早期解決に至らなかったか。

している。

**町長** 抜本的な改善対策や、有効な臭気低減対策がされなかったことが臭気問題の長期化の要因。

3つの畜産事業場に改善勧告を出し、提出の改善計画に基づく改善対策を確認し、その効果を検証

本年3月にひとつの畜産事業場が勧告期限を迎え、臭気低減は図られており、残る2つの畜産事業場は本年9月及び12月にそれぞれ勧告期限を迎えるため、同様に臭気低減が確実に図られるよう、指導する。

事業者の改善計画



うえはば ゆきお 上羽場 幸男 議員

の着実な履行はもとより、幅広く継続的効果的な臭気対策が講じられるよう求める。

**上羽場** 新たな取組はあるのか。

**町民課長** 4月以降では、発酵促進剤の改善、細霧装置の強化などが実施済み又は実施予定となっている。

臭気モニターの試験活用を行う予定や、臭気対策に有効なもの

のがあれば、随時事業者と協議を行い、実施を求めていく。

**上羽場** 解決期限の目標を示すべきでは。

**町民課長** 事業者から地元公害対策委員会に対して、示された「令和6年6月24日」を解決期限と認識している。

改善勧告期限後の臭気指数が、恒常的に15を下回るよう引き続き指導する。

## これからの自治振興

### に必要なものは

**答** 地域自治活動の拠点施設

**上羽場** 自治センター新築の是非。

**町長** 農林水産省の補助金が採択され、事業費の見直しを行い、建築工事費と工

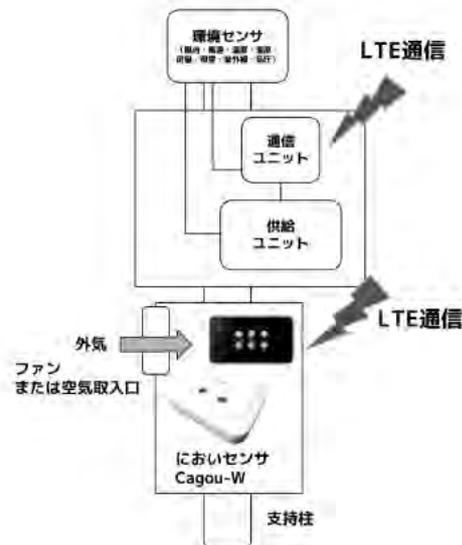
事監理費の合計額1497万円減額できたので、補助金や単価更正など総合的に判断したうえで、再度「辺地に係る総合整備計画の変更」

を提案し、令和5年度整備を行う。

**上羽場** 町づくり果たす自治センターの役割は。

**企画課長** 住民の主体的な地域づくり活動の拠点施設と位置づけ、人口が減少していく中で、地域住民の心の拠りどころと

しての役割も担っている。住民同士が気軽に集い対話し、災害時住民の安心安全を守る避難所としての機能など、今後も地域自治活動の核となる施設として活用していただく。



臭気測定イメージ



# 脱炭素社会の取組は

## 協働した脱温暖化の まちづくり

**久保** 脱炭素社会に向けた今日までの、具体的な取組体制と推進内容は。

**町長** 「脱温暖化プロジェクトせら」を中心に町民、事業者、町が協働した脱温暖化の町づくりを進めている。

**久保** 脱温暖化プロジェクトの活動と町の関わりは。

**町民課長** 事務局として関わり、環境イベントの開催、もみ殻燻炭やグリーンカーテンの普及事業、エコ診断の実施や広報による啓発などを行っている。

昨年は3年ぶりに「脱温暖化せらの町づくりフォーラム」を開催した。

**久保** ※GX（グリーン・トランスフォーメーション）推進法成立を受けた今後の取組は。

**町民課長** 本年5月12日に「脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律」いわゆる「GX推進法」が国会で可決成立した。

町として、温室効果ガスの削減をGXの考え方も考慮して「第4次脱温暖化せらの町づくりプラン」を策定する。

**久保** 国からの財政支援を受けて事業の実施計画・ランニングプログラムの考え方は。

**町民課長** 環境省が中心となり、民間と共同して脱炭素に取組む地方公共団体を積極的に支援するほか、省庁ごとに様々な支援策が講じられている。

今年度策定の「第4次脱温暖化せらの町づくりプラン」を実効性のある計画とする。

**久保** ※カーボンニュートラルの目標設定は。

**町民課長** 温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指す国の削減目標に沿って「第4次脱温暖化せらの町づくりプラン」へ新たな削減目標を設定し、取組を進める。

**久保** 住民へ熱源機器買換えの説明やアトバイスの取組は。

**町民課長** 省エネルギー性能の高い機器などは、二酸化炭素排出削減につながると認識している。現在、木質バイオマス燃焼機器及び太陽熱利用装置などの再生可能

エネルギーへの設置補助を行い、環境負荷の低減を推進している。

**久保** 森林再生とバイオマス事業の進展状況は。

**産業課長** 森林環境譲与税を財源とした「森林経営管理事業」

及び、ひろしまの森づくり県民税を財源とした「ひろしまの森づくり事業」の2つの事業を主に進めている。

「バイオマス産業都市構想」の実現に向け、「世羅町バイオマス利用推進協議会」の設置を調整している。



脱温暖化への取組

※GX（グリーン・トランスフォーメーション）脱炭素社会へ向けた経営戦略

※カーボンニュートラル 二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と植林などによる吸収量が等しく均衡している状態。



# コロナ対応交付金と5類への対応は

## 答 物価高騰の支援及び コロナの動向を注視

**矢山** 町の本年度交付金の見込みと考える。

**町長** 令和5年度の交付金は、物価高騰の影響を受けた方の支援を行うため、この度の補正予算提案で、町内の全世帯及び子育て世帯に対する支援を行う。

**矢山** 今後のコロナ流行への備えと対応病院や治療体制は。

**健康保険課長** 町の医療機関の状況は、町内7つの医療機関全てでコロナの治療を受けられる体制となっている。また、重症化予防の観点から、ワクチン接種についても、希望される方が接種できるよう進めている。

**矢山** 陽性の人の入院には、県や保健所の入院調整が必要では。

**健康保険課長** 9月末までは入院調整本部の枠組みを残しつつ、医療機関間による調整への移行が進められている。

**矢山** 後遺症対策の考えは。

**健康保険課長** 相談窓口などの情報発信を行い、後遺症で不安を感じておられる方の不安の軽減に努める。

## 低所得世帯への支援と 早期の生活保護支給を

### 答 早期相談により 早期支給を

**矢山** 生活保護支給を早期に。

**町長** 早期に相談をいただき、具体的に生活状況の把握をし、早期支給に努める。

**矢山** 生存権の保障を守るべきでは。

**福祉課長** 相談いただくことで、憲法の保護を公平に受けることができるよう支援。

## 物価高騰に係る 農業支援策は

### 答 安定した営農の仕組み づくり

**矢山** 生産資材の値上り対応は。

**矢山** 畜産への支援の考えは。

**町長** 町は、国の交付金を活用した交付金事業を実施すると共に、「世羅町循環型農業推進協議会」を設立し、安定した営農の仕組みを検討する。

**産業振興課長** 耕畜連携の取組みの支援で、安定的な飼料供給体制の構築を図る。



増え続ける耕作放棄地



ふじい しょうけん 藤井 照憲 議員

# しなやかで品格のある子どもとは

## 答 学びを保障し学力を身に付ける

**藤井** コロナ5類に思うことは。

**教育長** 先ずは、教職員自身が意図的にコミュニケーションを図り、教育活動全般に広げ、今まで以上に児童生徒の心に寄り添う。  
また、学校から子どもたちの授業での発言、歌声、歓声が

適な学びが進んでいる。  
また、協働的な学びの実現では、クラウド機能を活用することで、子供達の考えを一齐に集約することができ、友達との考えを比較・類推する時間の確保や、思考力・判断力の育成に繋がっている。

**藤井** コミュニティスクールの活用実態は。

**学校教育課長** 学校は「地域と共にある学校」を、地域は「学校を核とした地域づくり」を目指している。引き続き、学校運営協議会や地域の皆様の声をしっかりと聞きし、学校と地域の双方が共存関係を推進する。

**藤井** 特別支援教育の充実とは。

**学校教育課長** 特別支援学級のみなならず通常学級においても、特別な配慮を要する児童生徒や、多様な

考えを持つ子供達の学習支援が行えるよう、授業改善を図る。

# 観光※コンテンツの充実とは

## 答 良質な観光情報の発信

**藤井** 観光動向から見える今後の戦略は。

**町長** 観光に携わるすべての組織が連携し、令和8年には目標数値として、総観光客数280万人、観光消費額42億円を目指す。世羅町を訪れた観光客の再来訪に繋がる好循環を生み出したい。

**藤井** 観光客の受入れ環境の整備は。

**商工観光課長** 観光関係者間で情報共有システムを検討、観光

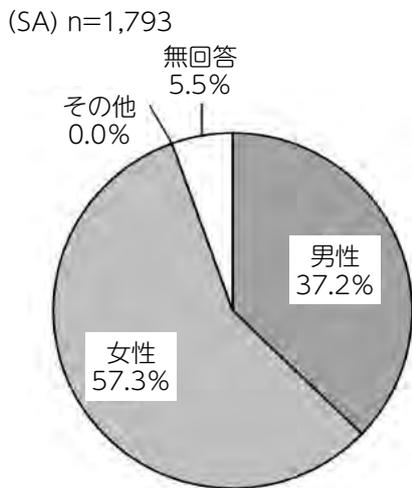
の担い手の確保及び育成並びに、おもてなし力の向上や観光に携わる人材育成も重要な要素として取り組む。

## 充実とは

**商工観光課長** 行政間だけでなく、官民一体となつた連携が重要と考える。観光客が町内を周遊し、滞在するための二次交通も重要な要素と捉え、宿泊と飲食店を繋ぐ交通の充実が課題である。

**藤井** インバウンド戦略は。

**商工観光課長** 主に台湾をターゲットとした施策を推進する。



世羅町を訪れるお客様の性別  
出典：第2期世羅町観光振興基本計画

※コンテンツ 中身、内容、趣旨という意味

# 自治センター整備は

## いかに

### 答 地域内でしっかりと議論を

**高橋** 山福田自治センター整備計画と将来像は。

**高橋** 黒川自治センター整備計画はいかに。

**町長** 自治センターという建物を、住民の主体的な地域づくり活動の拠点施設と位置付けている。住民自治組織による地域づくり活動を担う役目を支援する。

**企画課長** 耐震性の問題や土砂災害警戒区域及び、特別警戒区域に位置していることから、今後移転を検討していく。

現在、最優先に考える避難所としての機能など、町の考え



たかはし こうじ 高橋 議員

を示し、まずは黒川地区内においてしつ

かり議論し、意見をまとめてもらいたい。

# 新教育長に問う教育行政施策はいかに

### 答 世羅教育をさらに推進・発展を

**高橋** 一豊かな心を持ち、たくましく未来を拓く」の基本理念とは。

**高橋** 学校教育における5点の重点施策とは。

**教育長** 「豊かな心」とは、他人のことを思いやる心、生命や人権を尊重する心、自然や美しいものに感動する心などである。その心をもった上で、自分の意見をもち、主体的に行動する中で、試行錯誤しながら自ら選択し、決定した目標に向かって挑戦していく姿である。

**学校教育課長** ①生徒児童の学ぶ意欲を育て、確かな学力をつけること、②夢や志を育む教育活動を進め豊かな心を育てること、③健康づくりや体力づくりを進め、たくましく健やかな体を育てること、④郷土への誇りと国際感覚をもった人材を育成すること、⑤教職員の力を最大限に発揮できる環境を整備することである。



山福田自治センター建設予定地

**高橋** 社会教育における4点の重点施策とは。

**社会教育課長** ①豊かな知性を育む社会教育活動の推進、②文化・芸術活動の振興と文化財保護・活用、③関係団体との連携によるスポーツと体力づくりの推進、④家庭・社会の教育力の向上を図ることである。

**高橋** 新教育長の考える「世羅教育」とは。

**教育長** 昭和の時代から、世羅郡教育は「世羅教育」と呼ばれ、県内外において高く評価されてきた。各学校の実態や特色に応じて研究教科及び領域を定め、目標・ねらいを達成するための教材研究を深く追究し、繰り返し実践を積み重ねてきた歴史があり、県内の教育をリードする存在であった。これまで諸先輩方多くの先人の方が紡いできた「世羅教育」をさらに推進、発展させたい。



まつお ようこ 議員  
松尾 陽子

## ※デフリンピックで

## 共生社会の推進を

### 答 応援宣言を検討

**松尾** 障がい者がスポーツや芸術に取り組む環境や基盤整備は。

**町長** 昨年10月せらパラ2022を開催し、127人が参加された。スポーツ推進委員により、誰もが参加できるスポーツの普及を図っている。  
また、障害のある方の作品を、毎年

「あいサポートアト展」として町民ギャラリーで展示している。

**松尾** 情報のバリアフリー推進は。

**福祉課長** 保健福祉センターでは、聴覚や言語機能に障害がある方の窓口対応として、電子メモパッドを活用している。

**松尾** 手話スポーツの体験やデフアスリートに触れる機会を提供することで共生社会の啓発を図るべきでは。

**福祉課長** 手話スポーツやデフアスリートに触れる機会の提供は行なっていない。せらパラでは、世羅高生に参加頂き、障がい者と共に競技などを行っている。今後、一緒に参加できる活動を考えていく。

**松尾** 応援事業への参加の考えは。

**福祉課長** 誰もが参加できるパラスポーツの普及を通じて、多様性を認め合う共生社会の実現をめざすことが必要と考えられている。  
デフリンピック応援の取組を研究する。

## 手話言語条例の制定は

### 答 手話言語の方針を検討

**松尾** 手話奉仕員養成講座の実施状況は。

**福祉課長** 平成29年度に前期課程、平成30年に後期課程を実施し、22人が受講され、18人に終了証を交付した。コロナウイルス感染拡大により、ここ数年は開催できていない。

**松尾** 手話奉仕員の人数は。

**福祉課長** 令和5年3月末時点で16人が登録されている。

**松尾** 手話奉仕員に対するフォローアップ研修などの取組は。

**福祉課長** 令和元年度にフォローアップ講座を開催して以降は、開催できていない。

い。今後は、手話奉仕員養成講座や手話奉仕員フォローアップ研修などの充実に努める。

**松尾** 手話言語条例の制定への取組は。

**福祉課長** 障害者基本法には、手話は言語として位置づけられていることを踏まえ、方針を定めたい。



中高生も参加した手話講座

※デフリンピックは、4年に1度、世界規模で行う聴覚障害者の総合スポーツ競技大会

## 地元高校へ支援の輪を

### 答 連携を深め支援を継続

**【問】** 地元高校の存続に対する支援の現状と今後の対応は。

**【答】** 主にバスやバイク通学などの遠距離通学に関する費用、各種検定料、学習用アプリ費用の一部助成や、外部講師によるスーパースター世羅塾の運営費用などの支援を行っている。

続する。

**【問】** 町民や中学生以下の生徒・保護者の方に、学校活動を広く知って頂けるようなイベントを開催しては。

**【答】** 町民や中学生以下の生徒・保護者の方に、学校活動を広く知って頂けるようなイベントを開催しては。



むかいだに しんじ 議員  
向谷 伸二

化祭」も2日間開催予定としている。今後、学校側と緊密に情報共有を図

## 町の防犯対策は

### 答 インフラ整備を推進

**【問】** 防犯対策（監視カメラ含む）の現状と、今後の対応は。

**【答】** 防犯対策（監視カメラ含む）の現状と、今後の対応は。

り、さまざまな媒体・機会を活用し、世羅高校の魅力の周知に努める。

増加するため、真に必要な場所を選定して増設を検討する。

**【問】** 自宅や事業所などの犯罪未然防止に、防犯設備士の活用は。

**【答】** 自宅や事業所などの犯罪未然防止に、防犯設備士の活用は。

**【問】** 公共施設の整備においては、防犯設備士の専門的意見を取り入れたいと考えているが、民間での活用は考えていない。

**【答】** 公共施設の整備においては、防犯設備士の専門的意見を取り入れたいと考えているが、民間での活用は考えていない。

**【問】** 監視カメラ増設による防犯対策強化は。

**【答】** 個人による防犯設備設置に関する支援の考えは。



3年ぶりの文化祭

場合は、補助金制度があり利用しているが、個人に対する直接支援制度は考えていない。

**【問】** 防犯機能付き電話機購入費助成事業の申請状況は。

**【答】** 防犯機能付き電話機購入費助成事業の申請状況は。

## サロンの仲間たち

No. 11

# みんなよってけえ

## おおみよってけえサロン(大見地区)

毎回、20人前後が参加し、自治センター大集会室で、毎週水曜日の午後1時30分から3時30分まで開催されている。

私が訪れた日は、ピンボーリング(あらかじめセットしてあるピンをめがけてボールを転がし、ピンを回転させて得点とするゲーム)をみんなで挑戦。高得点を狙いに行くが、隣の低い点のピンに当たると、周りから歓声がかかる。私は力が強すぎて、ピンが元に戻ってしまっただが、誰でも楽しめるところがいいところ。

楽しんだ後はお茶とお菓子で会話が弾む。百歳体操で身体を整え、和気あいあいとした時間はあっという間に過ぎていった。頭の体操ドリルや、スタンプカードで15回出席するとプレゼントを贈るなど、お楽しみも用意されている。冬場など、日が暮れるのが早い時期は、社会福祉協議会から送迎車を1台借りてセンター長と丸山さんが二手に分かれて送迎される。道が細い箇所も

あり、冬場の送迎は大変とのこと。地域のみなさんが楽しみに来てくれることが嬉しいと、お世話をされている丸山勝志さん、光清ミササさん、椎木克成さん。今後も参加者の方と一緒に楽しめる方法を模索する毎日と語られた。(田原賢司)



## 表紙紹介

今年の2月中旬、寺町でコウノトリの「つがい」が確認されて、マスコミ報道などもあり、町ではコウノトリフィーバーが続いている。その後5月4日に3羽のふ化が確認され、更に過熱している。



町内外から野鳥愛好家の方が連日シャッターチャンスを狙って来られる。コウノトリは幸せを運んでくると言われているが、今コウノトリにより、町全体に幸せが訪れるよう、子育てを静かに見守りたい。

## 編集後記

コロナ感染症が5類に移行され、町内では行事が再開し週末には様々なイベントが開催されております。

議会では、「議会報告会・意見交換会」を世羅高校2年生の生徒を対象に、初めて議場を使って行いました。生徒からのレベルの高い質問に議員側が答弁するという、今まで味わったことのない緊張感に包まれました。

高校生が町政に、これほど興味をもち関心があるのかと驚きもあり、その後の意見交換会では、今後の議員活動の上に大いに参考になる若者の意見を聞くことができました。

議員として限りある財源が住民サービスに、どのように有効かつ的確に執行されようとしているのか、是々非々の気持ち忘れることなく、引き続き取り組みたいと考えております。

今後も、議会だよりを通して、議会の取組みや活動をよりわかりやすく、読みやすい誌面づくりに努めてまいります。(山田睦浩)

## 議会広報広聴常任委員会

委員長/藤井 照憲 副委員長/松尾 陽子  
委員/上本 剛・向谷 伸二・田原 賢司・山田 睦浩



## 世羅町議会 ホームページ

左の2次元コードを  
読み取ってアクセスしてください